

令和7年度当初予算 概要

令和7年2月
環境局

1 令和7年度 予算規模

(単位:百万円)

	令和7年度 当初予算案(A)	令和6年度 当初予算(B)	増減 (A)－(B)
一般会計	16,537	36,460	-19,923

※職員給与費を除く

※令和6年度当初予算からの減は、主に新日明工場建設事業（約193億円）の完了によるもの

2 主要施策

令和7年度 環境局予算の概要

① 脱炭素社会の実現 (カーボンニュートラル)

- ・北九州市地球温暖化対策実行計画の改定
- ・再生可能エネルギーの導入・利用促進
- ・水素の供給・利活用拠点の形成やサプライチェーンの構築



② 循環経済システムの構築 (サーキュラーエコノミー)

- ・新たなリサイクルビジネスの創出
- ・サステナブルシティの発信・啓発拠点の整備、アップデート
- ・雑がみ、廃食用油などのリサイクル推進
- ・事業者のリサイクル啓発・指導



③ 自然再興の実現 (ネイチャーポジティブ)

- ・自然を大切にする価値観の形成
- ・ネイチャーポジティブセンター及びネットワークの創設



④ 市民環境力による 環境政策の下支え

- ・多様な世代や主体において環境意識を高め、自分事として気付き、自ら様々な環境活動に取り組む社会の創出



① 脱炭素社会の実現(カーボンニュートラル)

洋上風力発電等によるエネルギーの脱炭素化や、イノベーションの推進、脱炭素型ライフスタイルの推進など、脱炭素(カーボンニュートラル)社会の実現に取り組みます。

《主な事業》

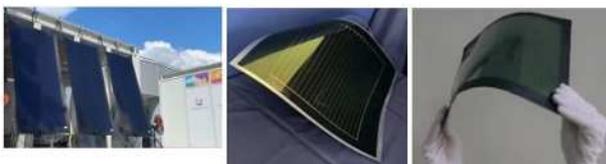
(新)水素ローカルサプライチェーン構築事業(5 百万円)

(新)次世代太陽光を含む再生可能エネルギーの導入可能性調査事業(10 百万円)

(新)サステナブルエネルギー活用促進事業(4 百万円)

(拡)水素拠点化推進事業(21 百万円)

ペロブスカイト太陽電池 イメージ



出典：積水化学工業(株)

出典：(株)エネコートテクノロジーズ

出典：(株)東芝

資源エネルギー庁：次世代型太陽電池戦略より

水素拠点形成を目指して
産学官で検討を進める響灘臨海部



②循環経済システムの構築(サーキュラーエコノミー)

ごみの減量・リサイクルに徹底して取り組むとともに、北九州エコタウンを活かし、廃棄物等を循環資源として利用する循環経済(サーキュラーエコノミー)を推進します。

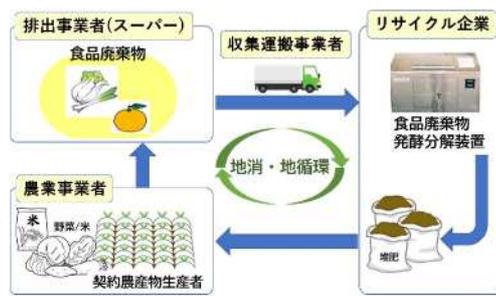
《主な事業》

(新)エコタウンセンター洋上風力発電展示新設事業(8百万円)

(新)エコタウンセンター再整備構想策定事業(10百万円)

(新)エコ・アップデート推進事業(廃油・プラ)(15百万円)

(拡)サーキュラーエコノミー基盤形成促進事業(8百万円)



＜エコタウンセンター リニューアル イメージ＞ ＜廃食用油の回収啓発＞ ＜北九州食品廃棄物リサイクルモデル＞

③自然再興の実現(ネイチャーポジティブ)

生物多様性の損失を止め、反転させることとするネイチャーポジティブに取り組むとともに、市民一人一人が自然を大切に思い、育むための取組を進めます。

《主な事業》

(新)ネイチャーポジティブセンター運営事業(10百万円)

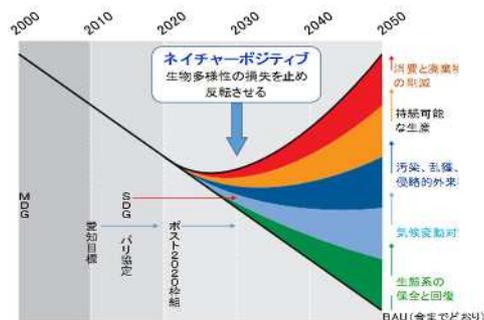
(拡)ネイチャーポジティブ発信事業(8百万円)



＜響灘ビオトープ＞



＜曽根干潟のカブトガニ＞



④市民環境力による環境政策の下支え

多様な世代や主体において環境意識を高め、自分事として気付き、自ら様々な環境活動に取り組む社会を創出します。

《主な事業》

(新)サステナブルアクション推進事業(12百万円)



環境情報ポータルサイト(案)	
※KitaQ Zero Carbon プロジェクト ポータルサイトの改修	
脱炭素リサイクルのみ等	市民が取組めるアクションの紹介 ・個人でできる取組を分かりやすく紹介
	市の施策紹介 ・市の取組や、イベント情報、補助金情報等を掲載
	市民団体などの活動紹介 ・みんなの取組を共有し、更なる取組へ繋げる

＜ていたんポイント抽選会の様子＞ ＜環境情報ポータルサイト構築＞

3 主な事業

「稼げるまち」の実現

●稼げる「産業」をつくる

(合計 917百万円)

新規	・水素ローカルサプライチェーン構築事業	5百万円
新規	・次世代太陽光を含む再生可能エネルギーの導入可能性調査事業	10百万円
新規	・サステナブルエネルギー活用促進事業	4百万円
新規	・エコタウンセンター洋上風力発電展示新設事業	8百万円
新規	・エコタウンセンター再整備構想策定事業	10百万円
拡充	・北九州市風力発電人材育成事業	19百万円
拡充	・水素拠点化推進事業	21百万円
拡充	・脱炭素社会の実現に向けた再エネ100%北九州モデル推進事業	722百万円
	・環境未来ビジネス創出助成事業	48百万円
	・環境スタートアップ集積促進事業	5百万円
拡充	・サーキュラーエコノミー基盤形成促進事業	8百万円
	・アジア・グリーン共創ハブ推進事業	31百万円
拡充	・サーキュラーエコノミー基盤構築事業	26百万円

再生可能エネルギーの導入加速や水素の供給・利活用拠点化、新たなリサイクルビジネスの創出等に取り組み、市内産業の国際競争力強化やグリーン産業の発展に繋げる「北九州グリーンインパクト」を推進し、世界をリードするサステナブルシティを目指す。

「彩りあるまち」の実現

●彩りある「空間」をつくる

(合計 30百万円)

新規	・サステナブルアクション推進事業	12百万円
新規	・ネイチャーポジティブセンター運営事業	10百万円
拡充	・ネイチャーポジティブ発信事業	8百万円

北九州の豊かな自然環境の情報発信や保全を通じて、生物多様性の損失を止め、回復させていく「ネイチャーポジティブ」に取り組みとともに市民一人ひとりの行動変容を促す取組を推進し、まちの環境力の向上に貢献する。

「安らぐまち」の実現

●生活基盤の「安心」を支える

(合計 27百万円)

新規	・エコ・アップデート推進事業	15百万円
拡充	・事業系ごみ対策強化事業	12百万円

ごみの減量・リサイクルの推進や、大気・水質等の環境保全等に取り組むことで、市民に安定かつ効率的な都市インフラを提供する。

掲載している事業に関するお問い合わせ先一覧（環境局）

事業名	担当課名	電話番号
水素ローカルサプライチェーン構築事業	グリーン成長推進課	093-582-2286
次世代太陽光を含む再生可能エネルギーの導入可能性調査事業	再生可能エネルギー導入推進課	093-582-2238
サステナブルエネルギー活用促進事業	再生可能エネルギー導入推進課	093-582-2238
エコタウンセンター洋上風力発電展示新設事業	再生可能エネルギー導入推進課	093-582-2238
エコタウンセンター再整備構想策定事業	サーキュラーエコノミー推進課	093-582-2630
北九州市風力発電人材育成事業	環境学習課	093-582-2784
水素拠点化推進事業	グリーン成長推進課	093-582-2286
脱炭素社会の実現に向けた再エネ100%北九州モデル推進事	再生可能エネルギー導入推進課	093-582-2238
環境未来ビジネス創出助成事業	サーキュラーエコノミー推進課	093-582-2630
環境スタートアップ集積促進事業	サーキュラーエコノミー推進課	093-582-2630
サーキュラーエコノミー基盤形成促進事業	サーキュラーエコノミー推進課	093-582-2630
アジア・グリーン共創ハブ推進事業	環境国際戦略課	093-662-4020
サーキュラーエコノミー基盤構築事業	産業廃棄物対策課	093-582-2177
サステナブルアクション推進事業	環境学習課	093-582-2784
ネイチャーポジティブセンター運営事業	再生可能エネルギー導入推進課	093-582-2238
ネイチャーポジティブ発信事業	再生可能エネルギー導入推進課	093-582-2238
エコ・アップデート推進事業	循環社会推進課	093-582-2187
事業系ごみ対策強化事業	循環社会推進課	093-582-2187